



ひらた たかゆき

平田 隆行

准教授

災害科学・レジリエンス共創センター
(副センター長)

所属

システム工学部

出身地

愛知県春日井市

出身校

●神戸大学大学院

趣味

倍音唱法、調理、フットボール

研究テーマ(専門分野)

住まい、学校建築、防災むらづくり、災害復興

研究概要

専門分野は建築です。農山漁村の住まいや暮らし、集落を研究しています。住まいの世代交代に注目しており、和歌山では「空き家」の調査を多く行っています。人が住んでいなくとも「田舎の家」は「空き家」ではないという考えで、しっかり管理されている空き家は「郷家(さとや)」と呼ぼう、という運動をしています。

阪神淡路大震災の被災と復興を経験しています。南海トラフ地震が控える和歌山では、防災むらづくりにも取り組んでいます。

教室は住まい、学校はむらという考え方で学校の設計を行ってきました。都市と農村を繋ぐ「建築」として、無人販売棚にも注目しています。「ありがとう」と「おいしかった」が伝わる無人販売棚を考えています。

主な研究業績(論文や著書)

著書:「住み継がれる集落をつくる:交流・移住・通いで生き抜く地域」,学芸出版社,2017.8

「水の文化」水の文化, No.62「特集 再考 防災文化」,ミツカン水の文化センター,2019.7

論文:中山間地域における非居住住宅 -「空き家」と「郷家」に着目したアンケート調査より-,日本建築学会住宅系研究報告会論文集, Vol.14, pp. pp.59-66, 2019.12

漁村集落の事前復興 - 和歌山県での試み -,農村計画学会誌, Vol.39, No.1, 2020.6

水害と水上げ小屋,日本建築学会建築雑誌, pp. pp.13, 2019.3

主な社会貢献活動(各種委員会委員)

●空き家関連:和歌山県空家等対策推進協議会(委員長),海南市空家等対策検討会員(委員長),田尻町空家等対策審議会(委員長)

●防災関連:田辺市復興計画専門家会議委員、美浜町防災会議専門家会議(2018委員長)、由良町事前復興計画策定メンバー、「紀の国防災人づくり塾」講師

●総合・景観:紀美野町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会委員、紀美野町長期総合計画審議会委員、有田川町文化的景観検討委員会委員

メッセージ

「不便」と呼ばれるところに宝が眠っているように思います。道端で突然、お話を聞くことがあるかと思いますが、相手になってください。お願いいたします。

実測・ヒアリングなど地を這うフィールドワークと、ドローン・データベース・シミュレーションなどのデジタル技術の両方を得意としています。

学校建築も無人販売棚もおなじ「建築」として、住まいも棚田も人もおなじ「集落」の一部だと捉えて研究しています。

夏はビールを、冬もビールを嗜みます。日本酒とワインも呑みます。アンドレス・イニエスタのファンです。もちほりで、いつか「一斗餅」をひらきたいと思っています。